

第2回セミナー

「日本の海外水ビジネスの発展に向けた提言」

世界の水問題については、2015年に国連が「持続可能な開発目標SDGs」を打ち出し、その6番目の目標として取り上げられ、その重要性は一層強調されています。

「海外水ビジネス研究会」は、水ビジネスに関心を持つ水や国際金融の専門家が、どの組織からも制約を受けない自由な組織として、平成29年4月に立ち上げました。今回のセミナーは、この研究会の2年間の活動結果である「提言」について、講演とパネルディスカッションを行い、日本の海外水ビジネスの活性化について焦点を当てたものとしています。

【日時】 2019年12月18日(水) 14時～17時30分

【場所】 神戸市勤労会館 308会議室

神戸市中央区雲井通5丁目1-2 (JR三ノ宮駅徒歩3分)

【定員】 70名

【次第】

14:00 ▶ 14:45 「海外水ビジネスの必要性と推進への提言」

海外水ビジネス研究会共同代表、W&E研究所代表 博士(工学) 山村 尊房氏

海外水ビジネス研究会の2年間にわたる検討の経過とその結果である「提言」の内容について講演します。

14:45 ▶ 15:25 「海外水ビジネスのストラクチャーモデルについて」

海外水ビジネス研究会共同代表、貿易投資金融アドバイザー 工藤 克典氏

国際貿易投資や金融分野の経験から提案した「海外水ビジネスのストラクチャーモデル」の内容とその背景について講演します。

15:25 ▶ 15:40 - - - - 休憩 - - - -

15:40 ▶ 16:20 「水インフラビジネスの海外戦略における競合の検討」

水道技術経営パートナーズ株式会社 代表取締役 山口 岳夫氏

我が国の水インフラビジネスについて、「強み」と「弱み」を直視して対策を考えるためのSWOT分析の検討結果について講演します。

16:30 ▶ 17:30 「パネルディスカッション 日本の海外水ビジネスの今後」

表題のテーマについて、講師と地元水道産業界の関係者によるパネルディスカッションを行います。

第2回セミナー

「日本の海外水ビジネスの発展に向けた提言」

講師紹介

	講演者名	略歴
	山村 尊房 (やまむら・そんぼう)	1974年 京都大学工学部卒、1976年 東京大学大学院修士修了、厚生省、環境省などに於て水道・環境行政を担当。2002年から3年間兵庫県参事 (APNセンター長)を務めた。
	工藤 克典 (くどう・かつのり)	1974年 東京大学法学部卒、日本輸出入銀行、国際協力銀行 (JBIC)、大手証券会社、総合商社において貿易投資金融・資源エネルギー・プロジェクトファイナンス・資本市場などの業務を担当した。
	山口 岳夫 (やまぐち・たけお)	1991年 京都大学工学部卒、大手水道コンサルタント、(財)水道技術研究センター勤務を経て水道技術経営パートナーズ(株)を創業。水道の技術及び経営について国内及び海外の実務に詳しい。
	パネリスト	所属団体等
	田路 明宏 (とうじ・あきひろ)	株式会社神鋼環境ソリューション 水環境技術本部 海外水処理室長
	長塩 大司 (ながしお・だいじ)	特別地方公共団体阪神水道企業団 総務部長
	松下 眞 (まつした・まこと)	神戸市水道局 計画調整課 広域連携・水インフラ支援担当課長

参加申込み

NIROホームページからのお申し込みは [こちらから](http://www.niro.or.jp/information) → <http://www.niro.or.jp/information>

FAXまたはE-mailでのお申込みは、下記必要事項をご記入のうえ

(公財) 新産業創造研究機構 環境・エネルギー部

FAX:078-306-6812 E-mail:environment_energy@niro.or.jp

【締切】 2019年12月13日(金) (定員に達し次第、締め切ります)

第2回セミナー「日本の海外水ビジネスの発展に向けた提言」 申込書

企業・団体名	
住所	
氏名	所属・役職
E-mail	電話番号